

同声会群馬支部コンサート

《東京藝術大学卒業生新進演奏家シリーズ Vol.7》として標記コンサートを東京・カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」で、2009年10月3日(土)18時開演で催しました。

群馬支部では、1970年から原則として隔年で、群馬県内の主な都市で会員によるコンサートを開催して参りました。

今回は、群馬県出身の新人の出演を考慮し、新人が、現役も含めて、東京在住者が多いことから、この企画がなされました。準備が進められる中で、主催：カワイ音楽振興会、共催：同声会東京支部という形が得られ、実現出来ました。東京支部をはじめ、ご協力頂きました関係の皆様には、ここにあらためて御礼申し上げます。

さて、演奏は、梅澤勇輝君（尺八・3年在学）の「雲井獅子」ほかに始まり、大塚雅仁君（バリトン・2年在学）の「ベートーヴェン・アデライーデ」、渋谷ナタリさん（ピアノ・'09年卒業）の「ショパン・幻想ポロネーズ」、須永和宏君（サクソフォーン・修士1年在学）の「グラズノフ・サクソフォーン協奏曲」で前半を終了し、休憩後、山本すぎなさん（メゾソプラノ・'80年卒業）の「R. シュトラウス・私のすべての想い」等の歌曲、今井俊輔君（バリトン・'06年卒業）の「伊藤康英・歌曲『あんこまパン』」ほか、諸田広美さん（メゾソプラノ・大学院修了）の「ザンドナーイ・最後のバラ」ほか、最後に、大塚、今井両君による「ベッリーニ・オペラ『清教徒』より『ラッパを鳴らせ!』」で幕を閉じました。

当支部初の東京公演は、レベルの高い演奏、そして、今井君の軽妙な司会でサロンコンサート風に進行し、皆様から好評頂けたコンサートになりました。

支部長 井上晴彦

